

うわさの年じり也

何ぞあんなにたぐさん 大根 白さし玉

買うのがね

ひきうりや「ヤア」が来た時の ~~新~~ 送局の「オ」

た 己の時付不忠候水ノたた午也

家を建てた云は時

ババの見た見う午也 何と云は

こゝちを「ア」何午の家 何はを言つてりて

かと思つてり也

こゝちには直接に何われ也 二れかう也

うわさ也

毎晩々々 事ご送らねて「オ」 それも夏中の

二時じうた 何をしてもいりかかりかしをい

何ぞ守かフニうで赤いかだしを掃つて去か

る 窓をうた 席はありたりすよと「オ」

千ヤビレと喜かする水也 何れを言つてり

うか 何をか「ア」りてりてり

このごろ赤いかんしが「オ」ニして寝る

いこへ行くがだるう そんなに何とこ

ア  
の  
木

